年末のご挨拶
今年も１年ありがとうございました！

第２００号　２０２０年１２月２８日発行

ミママルジュ挨拶

ホテルに宿泊客の様々な相談や
ご要望に応えるコンシェルジュがいる
ように、保育においても様々な
ご要望や悩みがあると思います。

「見守る」+「コンシェルジュ」=
ミママルジュとして、保育に関する
ご要望にお応えしていけるよう
活動していきます。

株式会社カグヤ　奥山卓矢

新宿せいが保育園
2017.3.4
第 10 回 成長展報告

第１号　2017 年３月６日発行

ミママルジュ挨拶

ホテルに宿泊客の様々な相談やご要望に応えるコンシェルジュがいるように、保育においても様々なご要望や悩みがあると思います。
「見守る」+「コンシェルジュ」=ミママルジュとして、保育に関するご要望にお応えしていけるよう活動していきます。

株式会社カグヤ　奥山卓矢

2017 年３月４日（日）に新宿せいが保育園で 10 回目となる成長展が行われました。保護者の観覧に先立って、保育関係者約 90 名が成長展を見学されていました。

「成長展」は先生方の日々の働き方にあり！

今回の成長展で工夫した点について、
小松崎先生と田崎先生にお聞きしました。

小：これまでわいらんずいのメッセージは、わらすの先生が書いていました。ですが、定員が増加したことで子どもたちも増え、わらすの職員だけで書くのは難しいと思っていました。そんな時に、乳児の先生から「せっかくだから、みんなで書こうよ！」と提案がありました。それは以前、子どもたちを担任していた先生方でもあり、そのおかげで『寺子屋』の制作に時間を使うことができました。
　また、クリップまめも工夫した点です。今回は成長展の前後１週間をクリップまめ外し週間を設け、各クラスから一人ずつ出てもらうようにしました。以前はまとめて行っていたため、開園まで作業していたこともありましたが、成長展係りが作業日を事前に設けたことで無理なく行えるようになりました。
奥：成長展当日には見れない点をたくさん改善されているんですね。成長展が終わっても先生方にとってはまだ成長展は続いているんですね。
小：はい、そうなんです。メッセージも園長や副園長先生が内容を確認することはありません。担任の先生が一番その子のことを知っているでしょうと任されています。書いたメッセージは職員同士、クイズ形式でこの子は誰でしょうと答え合い、クイズをしながら文章を直したりしています。
田：２歳クラスでも同じようにしていました。

第１号配信記事

ご挨拶

毎週メールマガジンをお読み頂きまして、ありがとうございました！

配信記事に悩みながら何とか、毎週配信することができました。
これもお読み頂ける皆様のお陰様です。

そして、今回で 200 号を迎えました。

2017 年３月４日に第１号となる、第 10 回 新宿せいが保育園の成長展報告と題し発行し、それから毎週配信を続けてきました。

もしよかったら第１号の配信記事もご覧ください！

配信開始当初は 200 号まで続くと考えてもいませんでしたが、
毎週続けたら気づけば 200 号となりました。

「見守る保育」関連の記事や「見守る」とはどういうことか？など
私自身が感じたことを記事にして配信してきました。

今年１年はコロナの影響を受け、様々な変化がありましたが、その中でも保育に真摯に向き合われる先生方の姿やコロナであっても子どもたちの発達をどうしたら保障できるかという先生方の想いを感じてきました。

来年も少しでも先生方のお役に立てるような、そして「見守る」とは何だろう？と考える機会になるような記事を配信していけたらと考えています。

今年も１年間ありがとうございました。
来年もどうぞ、よろしくお願い申し上げます。

株式会社カグヤ　奥山卓矢